

はなだより

11



CONTENTS

- 本部だより
- 事業所だより
- ワンポイントアドバイス
- 利用者様作品集

2020
APRIL



認定特定非営利活動法人 緩和ケア支援センターコミュニティ

一緒に暮らしてきた家だから
思い出いっぱいの町だから
みんながいる場所だから
ずっとここで生きていきたい
私たちはそんな気持ちを支えます
お一人お一人の生活を大切にします
地域の方の健康や福祉の増進に寄与します
地域のコミュニティ作りのお手伝いをします

～新型コロナウイルス感染症対応への思い～

新しい年を迎え、夏のオリンピックに皆さんの気持ちが向いているときに、思いもかけず、新型コロナウイルス感染症のことが飛び込んできました。3月の初めまでは、福岡市も感染者が少なく、対岸の火事程度の気持ちでニュースを見ていましたが、今では日本だけではなく、世界中で感染が広がり続けています。感染予防のためのマスクやアルコール消毒液は、未だに薬局やスーパーの店頭から姿を消したままです。「早期発見、早期治療」は医療から見れば当たり前のことなのに、今回はその「医療」が経済優先で後回しにされ、医療崩壊を招くほどの危機的状況になっていると聞きます。私たちが病気になったとき、医療機関を受診し、安心して治療を受けることが当然と思っていたが、医師や看護師を始め、そこで働く人たちがいて成り立つことです。その現場では、感染をしている患者さんかわからないまま、診察、治療します。特に、今回のコロナウイルス感染症の場合、感染のリスクが高いため、しっかりととした感染を防ぐために医療用マスクや防護服が必要となりますが、それらが不足しており、医師や看護師は、自分たちもいつ感染するかわからない不安と緊張のなかで日々の業務をされています。その方たちのご苦労に対して、心から劳りや、感謝の気持ちを伝えたいと思います。当法人の各事業所にも、病気や高齢者の方、介護を必要とされている方が利用されています。「緊急事態宣言」が出てもご利用者・ご家族の生活を支えるために一方的に休業しますということはできません。4月7日に厚生省からも「社会福祉施設等が提供する各種サービスは、利用者の方々やその家族の生活を継続する上でかかせないものであり、十分な感染防止対策を前提として、利用者に対して必要な各種サービスが継続的に提供されることが重要である。」と通達がありました。

当法人もスタッフ一同、感染防止対策を十分に行い、皆様のケアに頑張っていきます。皆様も、先が見えない不安の中でご心配と存じますが、できる限り皆様に寄り添って事業を継続していきたいと考えていますので、これからもご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。



看護小規模多機能型居宅介護 三丁目の花や

三丁目の花やの2020年度のスローガンは、「花やらしさでより良いケアを」です！
2年目を迎えた「三丁目の花や訪問看護ステーション」とともに、今年も全力でサポートしていきます！

クリスマス会では、全員で仮装をして楽しみました ❤️



演劇「ねずみのよめいり」

福ふくの里に菜の花を見に行きました♪



節分には花やに鬼が登場！
みんなでボールをぶつけて
福を招きました (*^▽^*)



二宮神社で
初詣♪



お雛様に変身☆

色々な工作に取り組まれ
ています！



西村様より「パッソ」を寄贈して頂きました
送迎車として大切に使わせて頂いています☆



移乗ロボ「Hug」を
導入しました！





地域密着型通所介護事業 デイサービス この花

この花では、季節にちなんだイベントや、ご利用者様お一人おひとりの、その人らしさを引き出す支援を心掛けています。皆様と一緒に沢山の事に取り組みました！

飯盛神社の節分飾り見学



♪外出♪



金武へ梅の花見学



漬物を漬けました！



♪個々の取り組み♪



洗車

スーパーにてお買い物



一年間

日記を付けました！



お茶♪



花壇の手入れ



塗り絵コンクールにて
賞を頂きました！

皆様の知恵をお借りする事で、活動の幅が広がっています！！

職員紹介：看護師 川野 有美

去年の12月からこの花で働かせて頂いています。ご利用者様の笑顔にいつも癒されています。

まだまだ至らないですが、ご利用者様の自分らしいこの花での過ごし方を支えられる様、日々勉強していきたいと思っております。



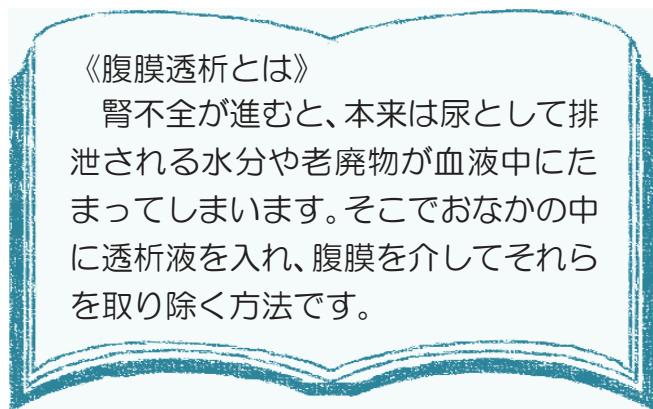


訪問看護事業

訪問看護ステーション はな

訪問看護では、様々な疾患・障害を抱えた方や、そのご家族が安心して生活できるよう、必要なお手伝いをさせていただいている。今回は、通院による血液透析ではなく、腹膜透析という方法で、自宅で透析をされている方を紹介したいと思います。

89歳のAさんは自宅で1日3回の腹膜透析を行いながら、一人で生活されています。訪問看護では作業が正確かつスムーズに行えるよう、3回目の透析の時に見守りや片付け、状態観察等。また、入浴の時は、透析のためのチューブがお腹から出ているため、専用のカバーで保護し介助しています。



《腹膜透析とは》

腎不全が進むと、本来は尿として排泄される水分や老廃物が血液中にたまってしまいます。そこでおなかの中に透析液を入れ、腹膜を介してそれを取り除く方法です。

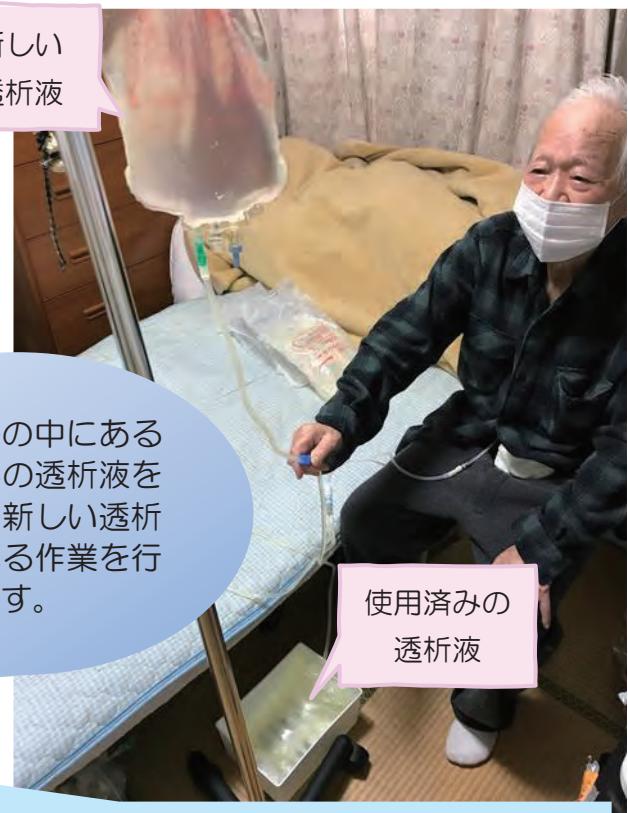


チューブの接続操作

新しい透析液

おなかの中にある使用済みの透析液を出して、新しい透析液を入れる作業を行っています。

使用済みの透析液



ご自身で、器械を操作してチューブの接続と接続部の消毒を行われます。看護学生が実習にきた時には、操作方法などを教えてくださいました。



Aさんの声

《透析について》最初なるだけなら、したくないと思った。でも仕方ないから受け入れた。血液透析は通院が大変だし、結果これでよかった。

《訪問看護について》ありがたいと思っている。退院時に手技を全部覚えられず帰ってからどうなるか心配だったので、訪問看護が入ることになり安心した。薬のことやお風呂のこと、身体のこともみてもらい助かっている。

ケアプランセンターはな

新年度は新型コロナウイルスの心配から始まりました。マスクも不足し、人ごみに行くのも心配・・と、毎日の食料や生活必需品のお買い物にお困りの方はいませんか？

福岡市各区の社会福祉協議会さんが高齢や障害、その他の理由により、買い物に関して様々な困難を抱えている方々に食料品や日用品などを自宅まで配達してくれる商店をまとめた、

【買い物支援ガイドブック】を発行していますので、ご紹介します。

ガイドブックをご希望の方は、各区の社会福祉協議会まで、お問い合わせください。

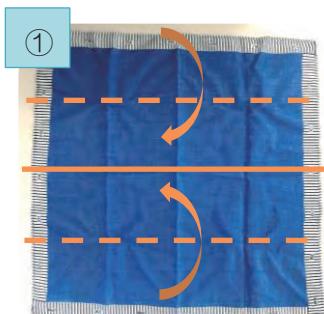
西区社会福祉協議会 TEL : 092-895-3110 FAX : 092-895-3109

早良区社会福祉協議会 TEL : 092-832-7383 FAX : 092-832-7382

第4回 ワンポイントアドバイス

今回は話題になっている ハンカチマスク をご紹介したいと思います。

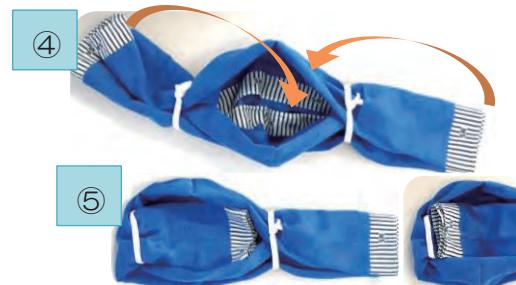
準備するもの：大判のハンカチ、ゴム紐



① 上下を中心に合わせて折る



② 上下を三等分になるところで折る
③ 中央がマスクの幅になるようにして左右にゴムを通す等を通して



④ 中央の重なっている部分を開く
⑤ 左右のゴムの外側の部分を中央の開いた部分に折って入れ込む



⑥ 縦に折り形を整えたら完成！

ゴム紐の代用品もいろいろと試してみました！他にもいい案があれば教えてください♪

輪ゴム



つないだものを輪にしました！

伸縮包帯



ねじねじ…とひねってゴム紐代わりに！

ストッキング



1cm ほどの幅で切り取った輪切り又は帯状のものを引っ張るとゴム紐のようになります!!



作品展



飛翔（左上）満開の椿（右上）
家内安全かさ地蔵（左下）
三丁目花や ご利用者様一同



フェルトで作った、野菜と果物 この花 利用者様一同

明けやらぬ
浜に戯れ
海の面を
小石転ばせ
夫と投げ合つ
夕映えの
空を見上げて
行く浜に
吹く海風が
心ほぐしぬ

母里征子様（短歌・書）

東京の宿題を終り、午後はお出でになつた。

東風暖了西山的雪
我來了

○本部 認定特定非営利活動(NPO)法人 緩和ケア支援センターコミュニティ



TEL 092-834-6741 FAX 092-894-5580

E-mail info@kanwa-care.jp

URL http://www.kanwa-care.jp



○訪問看護事業

訪問看護ステーション はな
TEL 092-834-6538

FAX 092-894-5580

○居宅介護支援事業所

ケアプランセンター はな
TEL 092-834-6548
FAX 092-894-5580

○地域密着型通所介護

デイサービス この花
TEL 092-834-6748
FAX 092-894-5580

〒819-0052

福岡市西区下山門2丁目9番6号



○看護小規模多機能型居宅介護 三丁目の花や

TEL 092-805-8313
FAX 092-805-8312

○三丁目の花や 訪問看護ステーション

TEL 092-805-8311
FAX 092-805-8312

〒819-0161

福岡市西区今宿東2丁目2番10号

法人会員募集・寄付金のお願い

※入会金不要

正会員

年会費 3,000円

振込先 ゆうちょ銀行

賛助会員

年会費 3,000円

口座番号 01710-3-140222

皆様の温かいご支援お待ちしております

特定非営利活動法人

緩和ケア支援センターコミュニティ